

# チェックリスト

平成24年度厚生労働科学研究費補助金(健康安全・危機管理対策総合研究事業)  
「エステティックサロン衛生管理ツール」

		月	日	月	日	月	日	
従業者の健康状態	爪の状態							指と爪の間に汚れや細菌類がたまりやすいので短く切りそろえます。
	手指の傷							傷口は、皮膚のバリア機能が壊れ、細菌類が侵入しやすくなっているため傷が付かないように注意するとともに傷があるときは施術をしないか手袋をして施術をするようにしましょう。
	下痢							感染症は、発熱や下痢、嘔吐の症状がでるものが多く、このような症状がある場合は医療機関を受診して感染症かどうか診断してもらいます。
	発熱							
身だしなみ	制服の汚れ							髪の毛はゴム等でまとめる。不安定な靴は避ける。
	髪の状態							
	靴							

清掃	入口	ドア										毎日、ごみやほこりを取り、目に見える汚れは水拭きをします。ドアノブやカウンター等お客様が良く触る場所は、エタノール含有のカット綿などか逆性石ケン水溶液を含ませた雑巾で拭きとります。		
		床											1日1回は水拭きを行い、臭いをチェックする。	
		下駄箱											エタノールを噴霧	
		スリッパ												
	待合い	テーブル											毎日、ごみやほこりを取り、目に見える汚れは水拭きをします。ドアノブやカウンター等お客様が良く触る場所は、エタノール含有のカット綿などか逆性石ケン水溶液を含ませた雑巾で拭きとります。	
		ソファ(椅子)											給茶スペースやカウンター等がある場合、整理整頓しよく触る部分は定期的に水拭きする。	
	施術室	床											毎日、ごみやほこりを取り、目に見える汚れは水拭きをします。ドアノブやカウンター等お客様が良く触る場所は、エタノール含有のカット綿などか逆性石ケン水溶液を含ませた雑巾で拭きとります。	
		壁												
		ドア												
		機器	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	直接肌に触れる部分はお客様毎にエタノールを含ませたカット綿等で拭きとります。	
		ベッド	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:		
	更衣室	床等											毎日、ごみやほこりを取り、目に見える汚れは水拭きをします。ドアノブやカウンター等お客様が良く触る場所は、エタノール含有のカット綿などか逆性石ケン水溶液を含ませた雑巾で拭きとります。	
		壁												
		ロッカー											内部及びノブ等を1日1回エタノール液等消毒液で拭く。	
	水回り	手洗い設備	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	細菌類の繁殖を防ぐため、水滴はこまめに拭きとります。排水溝は、つまりやにおいをチェックして清掃します。手洗い用石ケンは、液量を1日数回チェックします。	
		排水溝	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:		
		洗浄液	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	液量を1日数回チェックする。	
		ペーパータオル	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	量を1日数回チェックする。(普通のタオルを使用する場合お客様ごとに交換する)	
		トイレ	床	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	1日数回(使用頻度による)清掃を行います。壁やドアは、良く触るところを中心にエタノールのカット綿などか逆性石ケン水溶液を含ませた雑巾で拭きとります。(ただし下痢便があった場合は適切な清掃消毒が必要) ※換気扇は常時スイッチオン
			ドア	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	
壁			:	:	:	:	:	:	:	:	:	:		
便器			:	:	:	:	:	:	:	:	:	:		
入浴施設		床	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	髪の毛、水垢ゴミ等が無いように清潔に保ちます。排水溝は、つまりやにおいをチェックします。浴槽や床のぬめりはきちんと落とします。使用後毎回チェックしましょう。 ※換気扇は常時スイッチオン	
		壁	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:		
	浴槽	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:			
	排水溝	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:			
全体	照明													
	換気扇											定期的な清掃と点検が必要です。日々の作業としては、きちんと動作するか及び汚れをチェックします。		
	窓													
	空調設備													
	ゴミ箱											洗浄・消毒・殺虫 ビニール内に投棄(ゴミ箱を汚さない)		
	消毒スペース											消毒スペースは毎日清掃、保管場所は定期的(週に1回程度)に清掃(整理整頓)		
消毒	保管場所											残量を毎日チェックし、不足がないようにする。		
	使用済み備品の消毒											使い捨てのものは、使用後すみやかに蓋付のごみ箱に廃棄します。(ワゴンの上等に放置しない) 使い捨てではないものは、「未消毒」の表示を付けた蓋付の容器に収納します。その後洗浄消毒を行います。詳しくはP22~23を参照してください。		

施設の衛生管理の詳細は、「エステティックの衛生基準」(公益財団法人日本エステティック研究財団)に定められています。